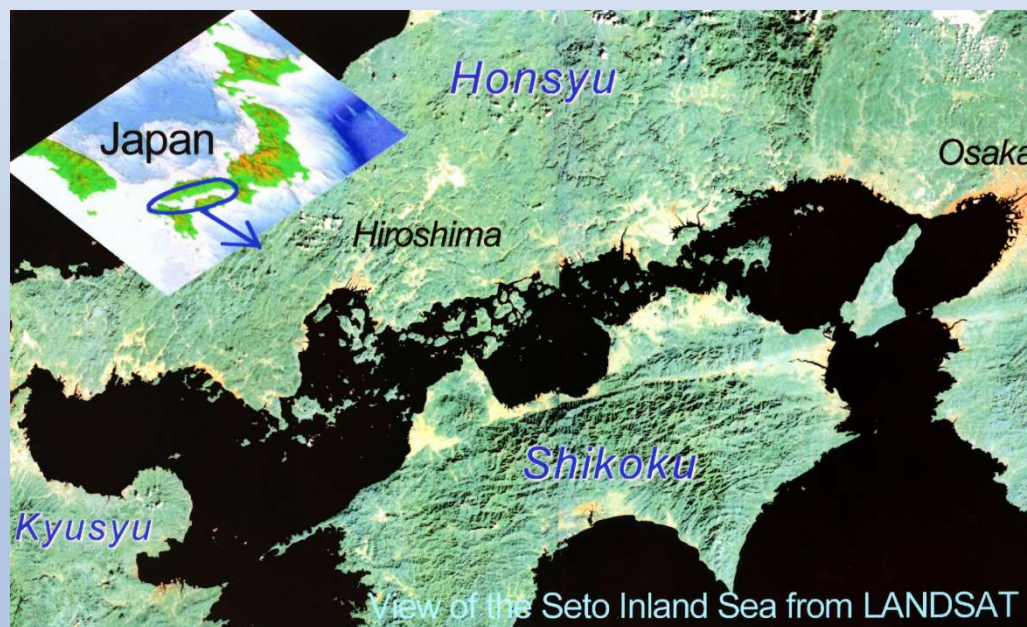


スモール瀬戸内海

八木灘の”離島“を中心としたエコツーリズム による地域活性化プラン

～海辺と島々の自然と文化を守り、継承するために～

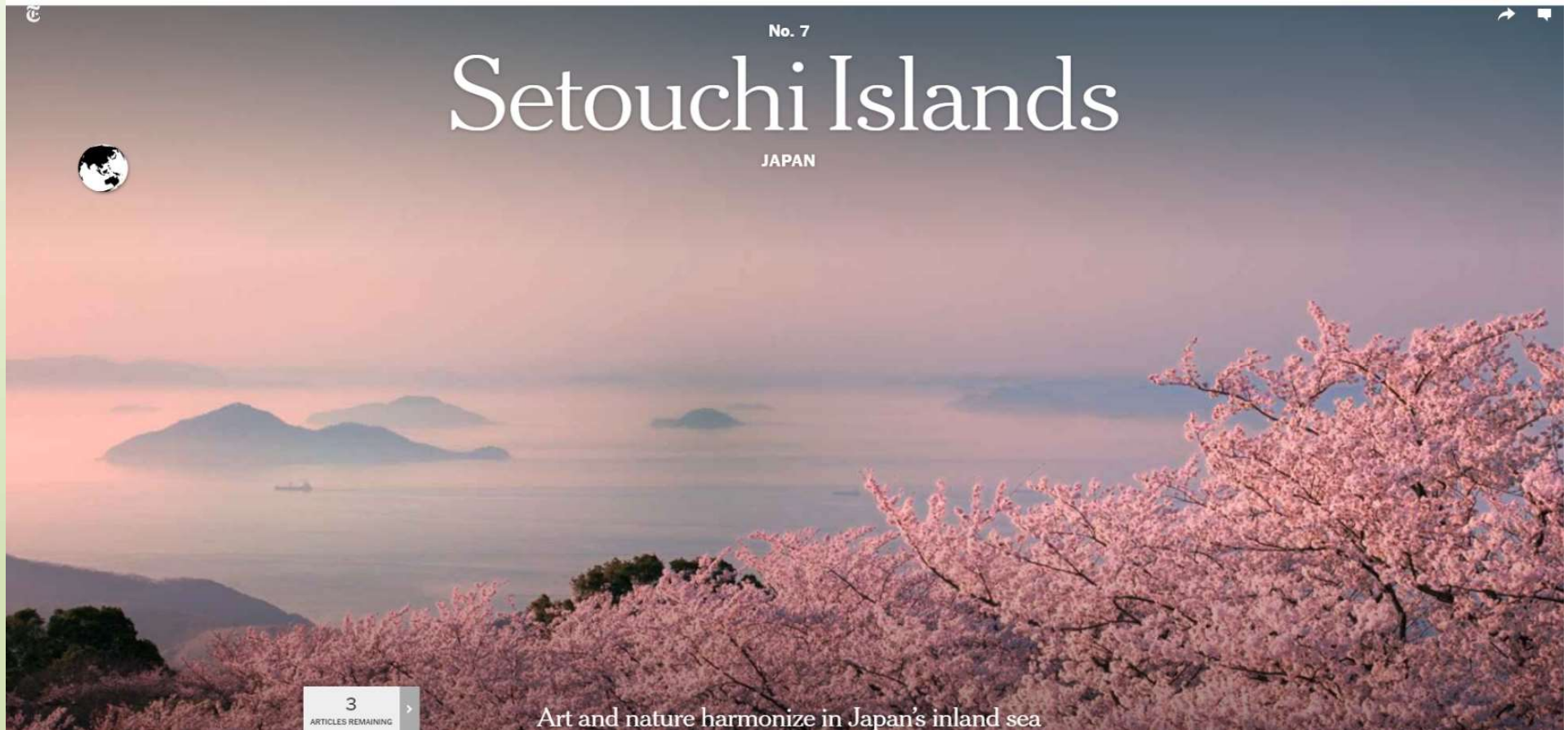


一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会 理事長
上嶋 英機

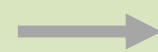
The New York Times (2019年1月9日)

「2019年に行くべき52の場所」

第7位に日本で唯一 瀬戸内諸島が選出された



海外から「アートと自然が調和
する日本の内海」と高い評価



では「受け皿」は？

無人島化が進む瀬戸内海

2018. 12. 30

日(日)

享月 日 業斤 屋

1892年3月11日第3種郵便物認可 ©朝日新聞社 2018年 47625号(日刊)

最後の住人の中上裕陽さんが島を浅しに拾い置き、瀬戸内海、小豆重産撮影



去りゆくひと 死んでゆく島

—— 老いる国はどこに向かうのか

その島は、ひとが足を踏み入れるのを拒んでいるようだった。

瀬戸内海に浮かぶ岡山県の黒島は、本州からわずか1・5時間、小舟をチャーターして5分、浜辺には小型船が放置されていた。水をかぶり、エンジンがさびて赤茶けている。最後の住人となった中上裕陽さん(85)のものだった。2カ月前、ここを去った。

島をめぐる取材をした7年前、「お迎えがくるまで、島の面倒を見る」と語っていた。この島に生かしてもらった。先祖の墓を、神社を、守りたいのだ。

だが、体力が衰え、船の乗り降りが難しくなった。10月に瀬戸内市の本州側に移り、一日のほとんどをテレビの前で過ごす。

無人になった島は草木が伸び放題だった。キャベツ畑は荒れ、長靴とタオルが干したまま残されていた。海を見渡す高台に出た。6階の墓が並ぶ。墓石がま



い。土台た。キクは赤や。失い、こう。近い将来に埋もれる。年の瀬。30人ほどが。ちつきを。た。この12。先に島を。保雄さん。ら墓石を運。の元住民。 「島のこ。けんですわ。本州側の。見える。生。われている。でいきよる。もう、後戻。国が指定。計255。今後30年で。性があると。島だけで。とされる村。ら車で約2。群馬県南。れた195。万を超えて。875人。は62%と全。総面積の。め、コンニ。で栄えた。で平也でも

2018年(平成30年)
12月30日
日曜日

天気	6	9	12	15	18	21(時)
東京	☀	☀	☀	☀	☀	9
横浜	☀	☀	☀	☀	☀	0
千葉	☀	☀	☀	☀	☀	2
さいたま	☀	☀	☀	☀	☀	10
札幌	☁	☁	☁	☁	☁	8
仙台	☀	☀	☀	☀	☀	-3
名古屋	☀	☀	☀	☀	☀	70
大阪	☀	☀	☀	☀	☀	1
福岡	☀	☀	☀	☀	☀	-2



朝日新聞東京本社 本日の編集長=佐野哲夫
〒104-8011東京都中央区築地5-3-2 電話03-3545-0131 www.asahi.com

都市研究の都市大
東京都市大学
2019年に創立90周年を迎えます

オピニオン&フォーラム・社説・声
社説 安倍政権の2018年 責任とらぬ悪例残す
7面

色丹島民 日本への思いは

日口首脳が日ソ共同宣言を基礎に交渉することで合意し、色丹島民が揺れている。ロシア人助手を派遣し

回を繰り返す。力を注ぎ、県の記者、2年前の調査で上がった5割以上の人口減少

広島・山口県 国勢調査

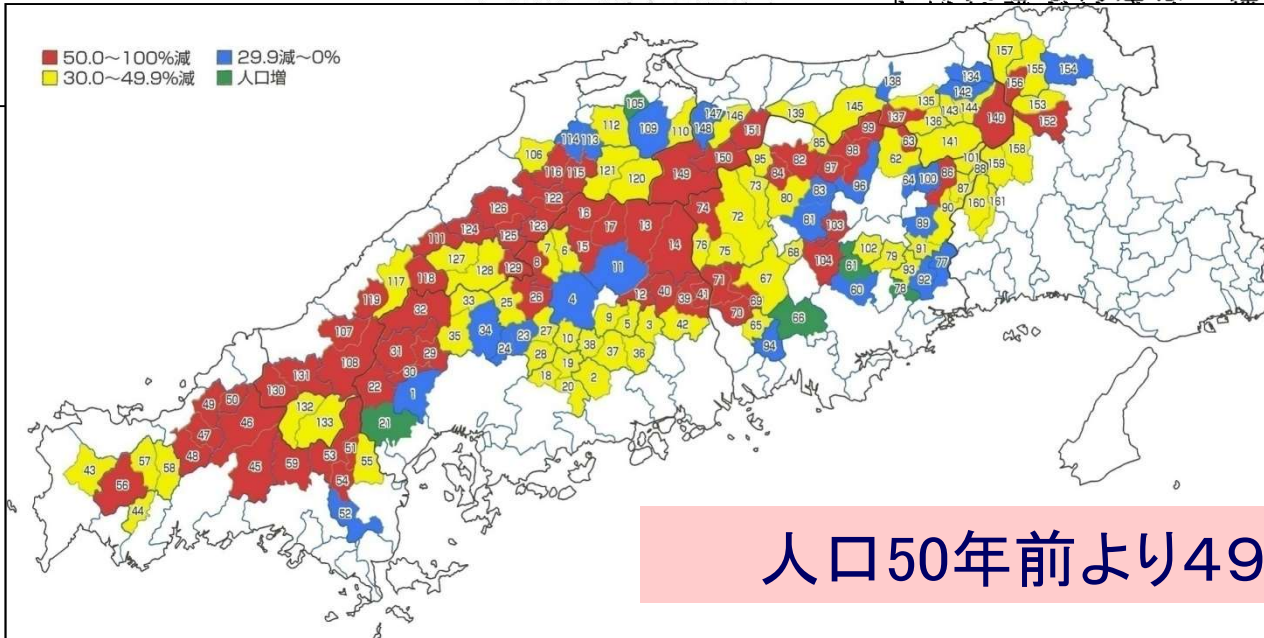
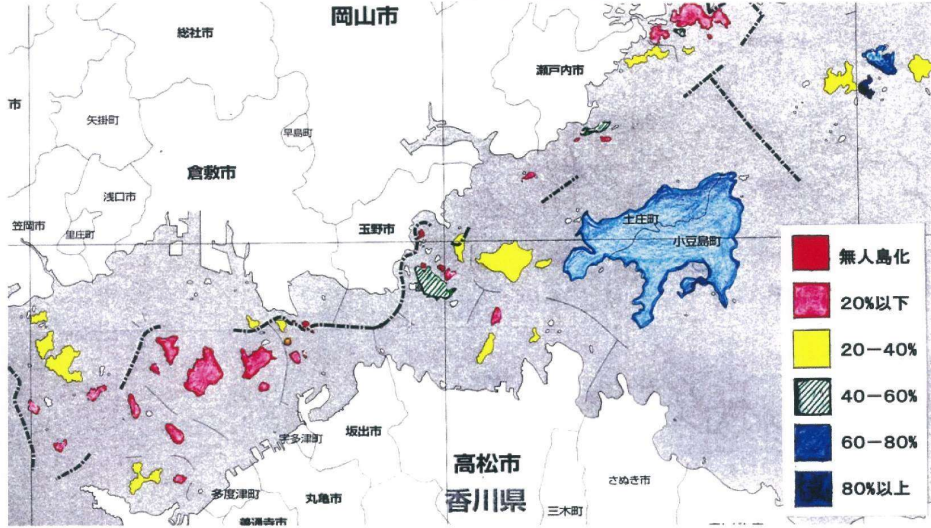
山間・島しょ部 過疎進む

目標達成は高い壁

広島、山口両県などが発表した2015年国勢調査の速報値は、中国地方で人口減少が加速している実態をあらためて浮き彫りにした。中国山地や島しょ部に位置している自治体で、大きな減少率が目立つ。各県は、国の地方創生に呼応して策定した地方版総合戦略などに基いて対策を強め、減少幅の抑制を目指す。目標達成のハードルは高い11面関連。

のは明らかだと危
あわわにした。
県の総合戦略では
度までの5年間で達
基本目標に「若者回
千人の雇用創出」な
定。有効な手段でを
ければ60年に81万人
と想定する県人口は
1.万人を維持する

瀬戸内海東部の島嶼の50年間の人口変動
(1955~2005年 1955年を100とした割合)



人口50年前より49万人減

瀬戸内海環境保全特別措置法の改正 (2015.10)

新・瀬戸内法 4本の柱

■自然景観
文化的景観
の保全

エコツーリズム

教育・学習
自然体験
原風景

■沿岸域の環
境の保全
再生・創出

豊かな海に

■水質の保全
管理

場の保全
藻場、干潟
底質、窪地環境配慮
型構造

■水産資源の
持続的利用の確保

流入負荷
流入栄養塩
栄養塩管理

無人島化の危機にある島嶼部の蘇生へ
「エコツーリズム」の運用

エコツーリズムで何ができるのか



豊かな海づくり

ツーリズムの分類

- マスツーリズム

大量送客、大量消費型の観光
(従来・日本の大衆観光のスタイル)

- エコツーリズム

個人志向の観光、地域の個性を感じる観光

- グリーンツーリズム

農業体験

- ブルーツーリズム

漁業体験

- フォレストツーリズム

森林体験

- ジオツーリズム: ジオパークでの体験

- サステイナブル ツーリズム

持続可能な環境資源の保護

SDGsに貢献するツーリズム

エコツアーリズムの定義

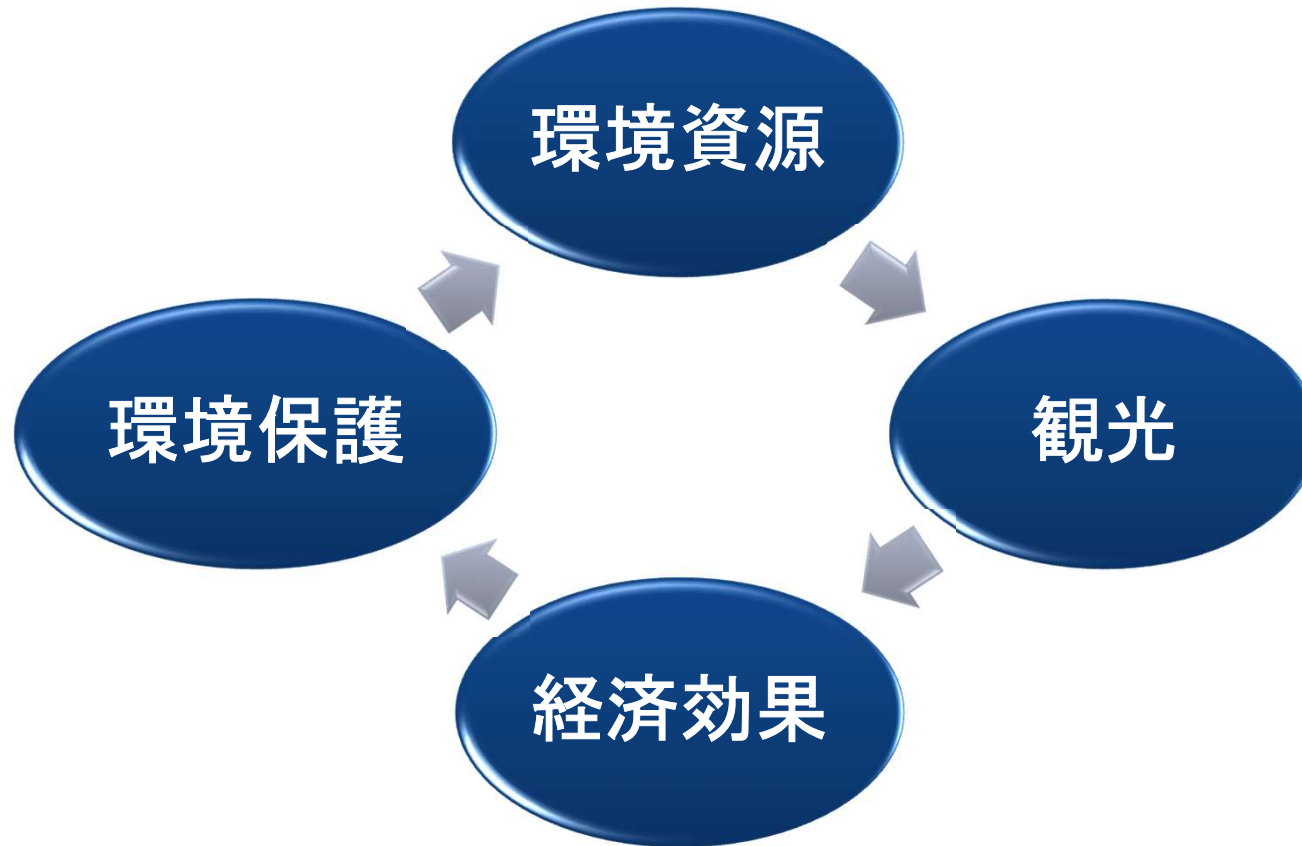
自然環境や歴史文化を体験し、学ぶとともに、地域の自然環境や歴史文化の保全に責任を持つ観光のありかた。

『自然に基づいた活動』であり『教育的』であり『持続可能』でなければ、エコツアーリズムとは言えない

◆ 資源の保護 + 観光立地 + 地域振興

環境資源とエコツーリズムの可能性

エコツーリズムとは



自然環境や歴史文化を対象とし、それらを体験、学ぶとともに、対象となる地域の自然環境や歴史文化の**保全に責任を持つ観光**のありかた。

日本のエコツーリズムと政策

環境省・国土交通省・農林水産省・文部科学省

- **エコツーリズム推進法(2007年)**
 - 生物多様性政策とエコツーリズム(2010年)
 - エコツーリズム推進全体構想認定(2014年推進)**
- 瀬戸内海環境保全基本計画の変更
 - 「エコツーリズムの推進」の項目を追加
- 「瀬戸内法」改正に、エコツーリズムの推進が位置付け(2015)
- 日本エコツーリズム協会の状況
 - 代表的なサイト： 知床、西表、小笠原、屋久島の活動
 - 国内の分布とカテゴリー
 - エコツーリズム大賞**
- **ジオパーク, 世界遺産の活動への貢献**
- 国立公園満喫プロジェクト(2016年) 2020年に5ヶ所

環境資源の保護と利活用の政策

エコツーリズム



- ナショナルトラスト
- 国立公園
- 世界遺産
- ラムサール条約登録地
- 自然保護地域
(サンクチュアリー)
- ジオパーク

一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会

設立・登記 2015年（平成22年）10月8日

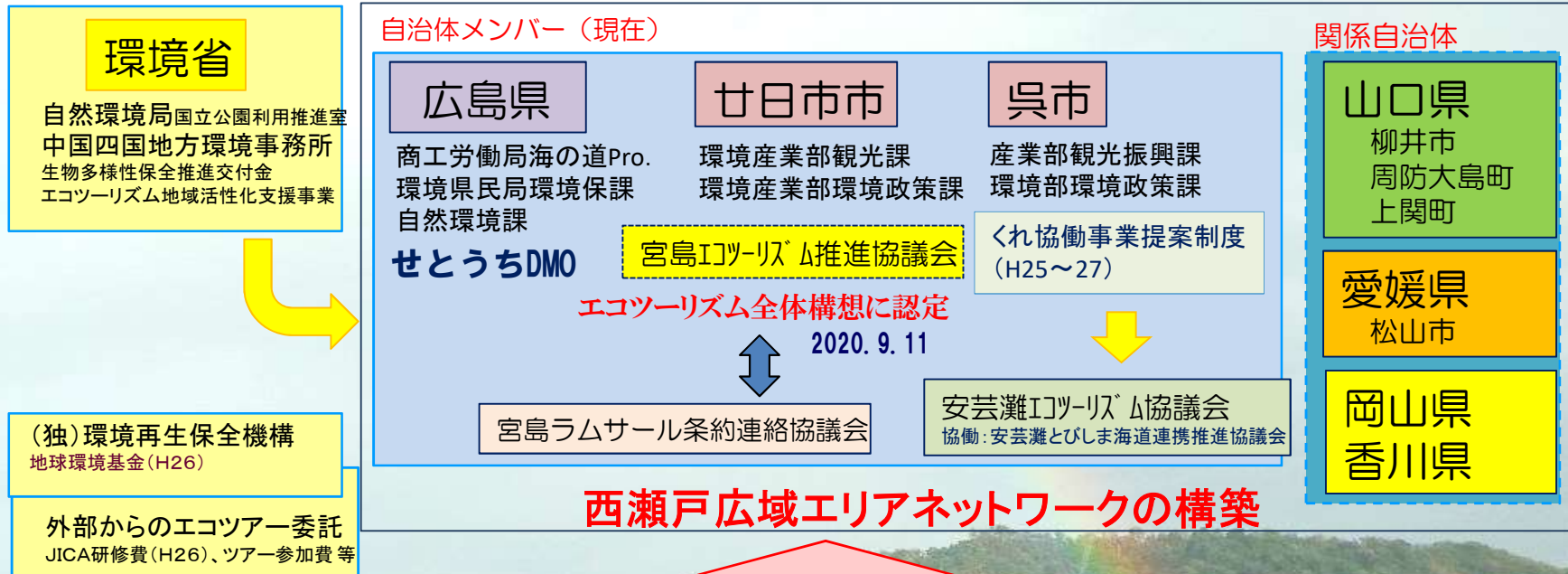
理念と目的

この協議会では、「瀬戸内海の生態系景観を見つめ、自然と文化歴史を探り、多様な自然を守るエコツーリズム」の理念を実践するエコツアーを構築し、自然環境の保全、地域コミュニティの振興、新たな観光ビジネスの振興を目的する。

瀬戸内の自然環境と歴史・文化を学ぶ
エコツアーの構築

瀬戸内海エコツーリズム協議会の活動

瀬戸内ツーリズム推進協議会（2011設立）



一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会（2010発足）

- ① エコツアー構築事業
- ② 人材育成事業
- ③ インフラ整備計画事業

- 瀬戸内海におけるエコツーリズムの確立
- 事業化支援
- 継続的な人材育成

理事長・顧問・正会員・賛助会員
 (約20団体・個人)
 旅行関連業、調査コンサル業、
 メディア関係、NPO、学校関

事業内容



◆ エコツアーの構築事業

- 瀬戸内海におけるエコツーリズムの確立
- 外国人旅行者向けのエコツアー開発
- 国内旅行者向けのエコツアー開発



◆ 人材育成事業

- エコ塾の開校
- エコツーリズムフォーラムの開催



◆ インフラ整備計画事業

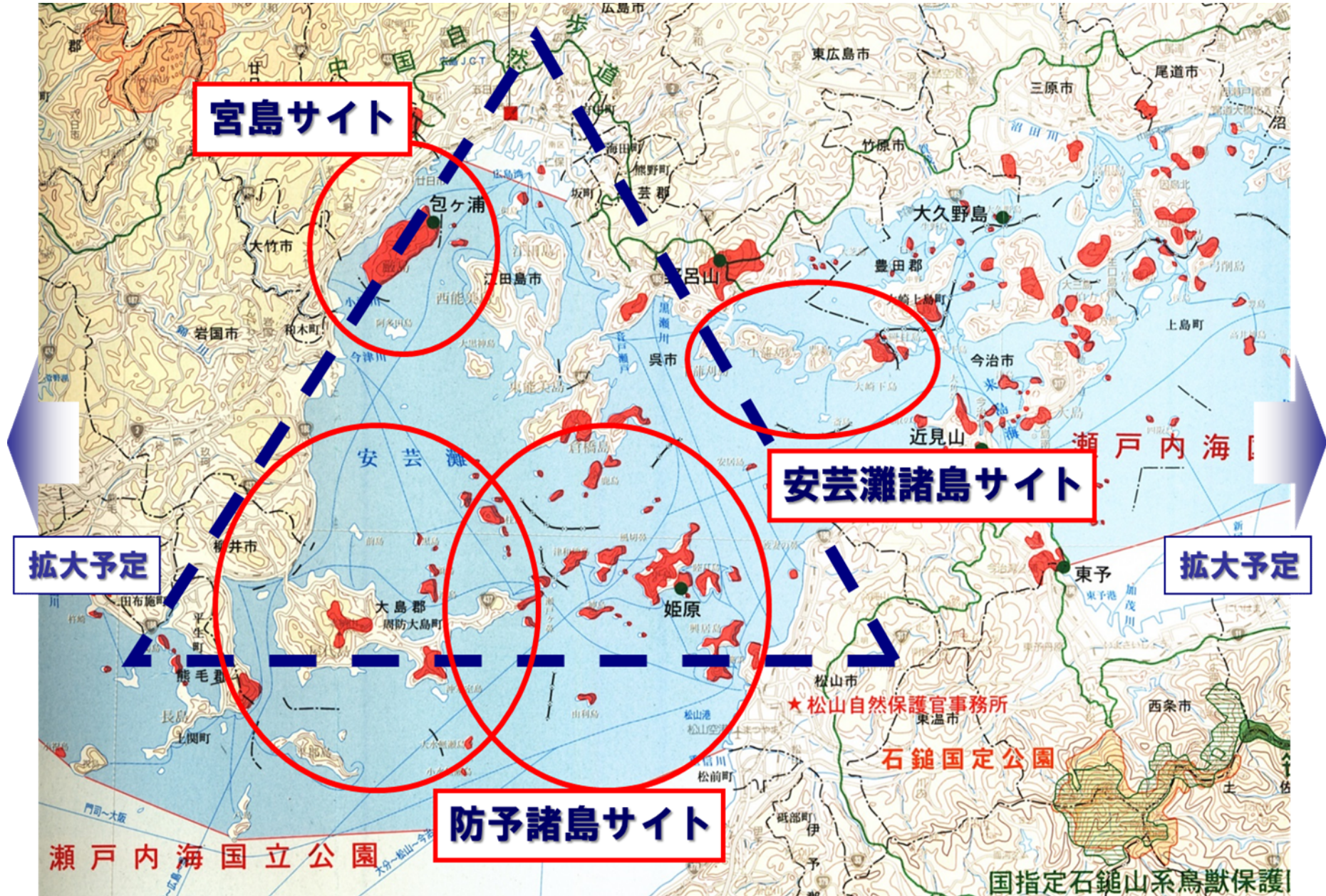
- 情報ツールの整備 ビジターセンター
- 未利用施設の活用(拠点整備) 宿泊施設 交通体系



◆ 推進体制の整備・強化、ルール・推進マニュアル作成

- “西瀬戸広域エリア”のネットワークの構築
- エコツーリズム推進全体構想の策定

活動範囲 広島・愛媛・山口のトライアングル・エリア



「宮島エコツーリズム推進全体構想」

(2020.9.11)

4省による認定

環境省・国交省・農水省・文科省

中国地方で
初めて認定

宮島エコツーリズム推進全体構想

エコツーリズム推進全体構想とは…

エコツーリズム推進法に則り、地域の自然環境の保全に配慮しつつ、地域の創意工夫を生かした「エコツーリズム」を推進するに当たり、(1)基本方針の策定(2)地域の関係者による推進協議会の設置(3)地域のエコツーリズム推進方策の策定(4)地域の自然観光資源の保全などの具体的な推進方策を定めたもので、エコツーリズムを通じた自然環境の保全、観光振興、地域振興、環境教育の推進を図るものです。

その認定は、環境省・農林水産省・国土交通省・文部科学省の各大臣によって行われます。



Ecotourism Promotion Council
宮島エコツーリズム推進協議会

「宮島」は、瀬戸内海の中央部に位置し、「日本三景」の1つとして国民に愛され、「瀬戸内海国立公園」、「世界文化遺産」、「ラムサール条約登録」と認定され、観光資源価値の高い自然と文化歴史が存在し、国内有数の観光地として知られています。

「宮島エコツーリズム推進協議会」

宮島エコツー
国から認定書
環境省で授与式
世界遺産の島・宮島(廿
日市市)の環境を守りなが
ら観光振興を図る「宮島エ
コツーリズム推進全体構
想」が11日、エコツーリス
ム推進法に基づく国の認定
を受け、小泉進次郎環境相
から地元関係者に認定書が
手渡された。
構想は広島県や市、島内
の観光協会、商工会、一般
社団法人の瀬戸内海エコツ
ーリズム協議会(広島市南
区)などでつくる推進協議
会がまとめた。
環境省であった認定書授
与式には推進協議会の上嶋
英機会長や市職員ら4人が
出席。小泉環境相は「エコ
ツーリズムを通じた地域づ
くりを広く情報発信して支
援する」と述べ、認定書を
手渡した。受け取った上嶋
会長は、植生物の観察会や
船上参拝などのエコツアー
の充実に向け「ガイド養成
や未活用の地域資源の発掘
に努める」と今後の取り組
みを説明した。

エコツーリズム大賞 (エコツーリズム推進法に元づく)

エコツーリズム大賞とは？

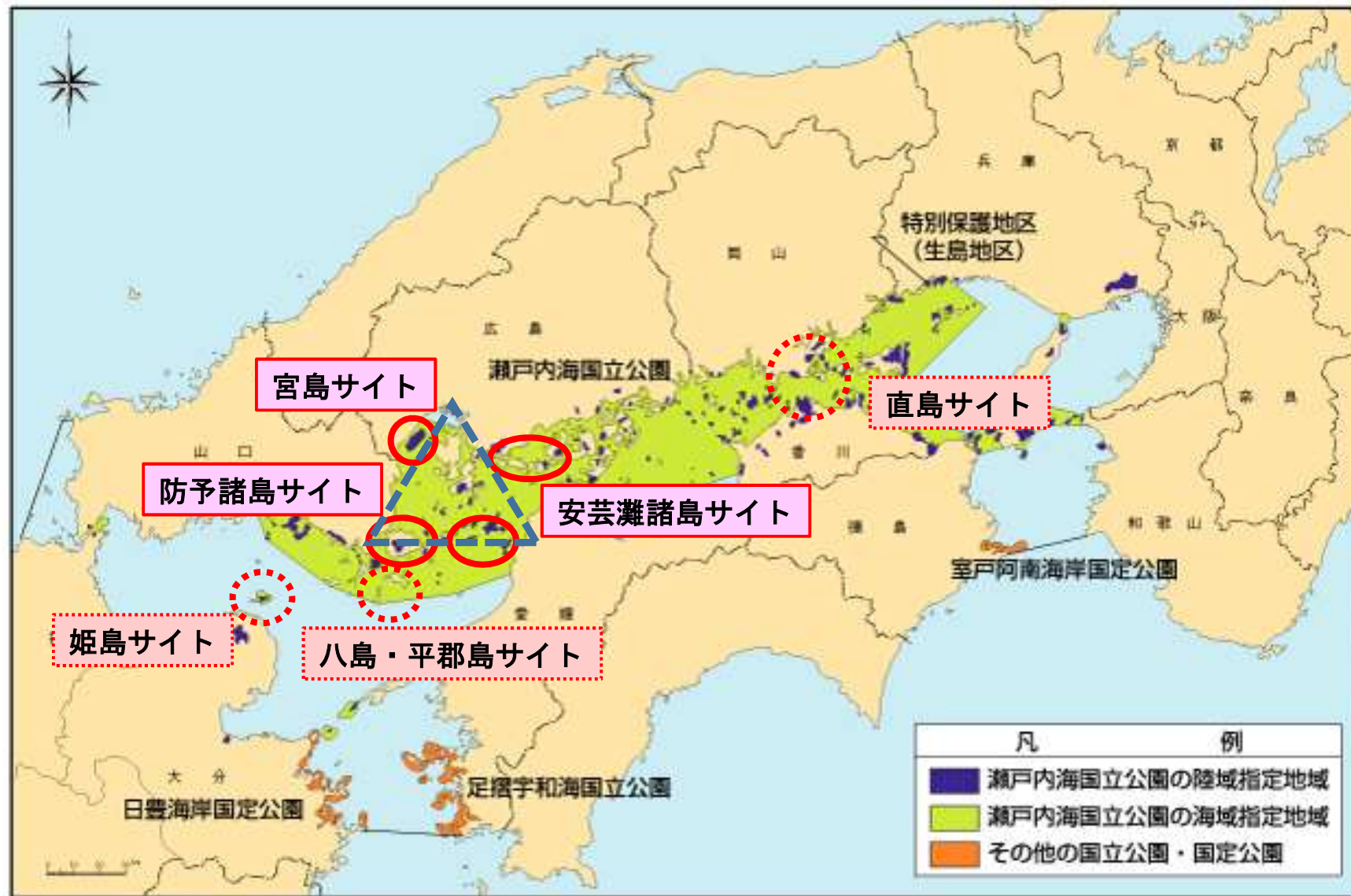
エコツーリズムに取り組む個人、事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取り組みを表彰し、広く紹介するもので、全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上並びに、情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的とします。

第10回エコツーリズム **特別賞** 受賞 2015年(H27)

この度、今までの協議会活動が認められ、エコツーリズム大賞特別賞を受賞することができました。これもひとえに、皆様方からのご理解とご協力の賜物であり、心よりお礼申し上げます。これからも瀬戸内海のエコツーリズム活動を活性化させ、継続・発展的な協議会運営に努めて参ります。今後とも、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



活動範囲 大分・岡山・香川を加えた西瀬戸広域エリアへの拡大



スモール瀬戸内海・八木灘の“離島”を中心としたエコツアー

Setonaikai
Ecotourism
Association



八木灘は生物文化多様性のコリドール（回廊）

有機的なつながりを持つ地域の豊かな自然と文化が、支え育みあい多様性を紡ぎ出す



「女猫の瀬戸」から八木灘へ



撮影 脇山 功

八木灘の入口「女猫の瀬戸」に架かる「安芸灘架橋」



安芸灘架橋 ・ 猫瀬戸の流れ

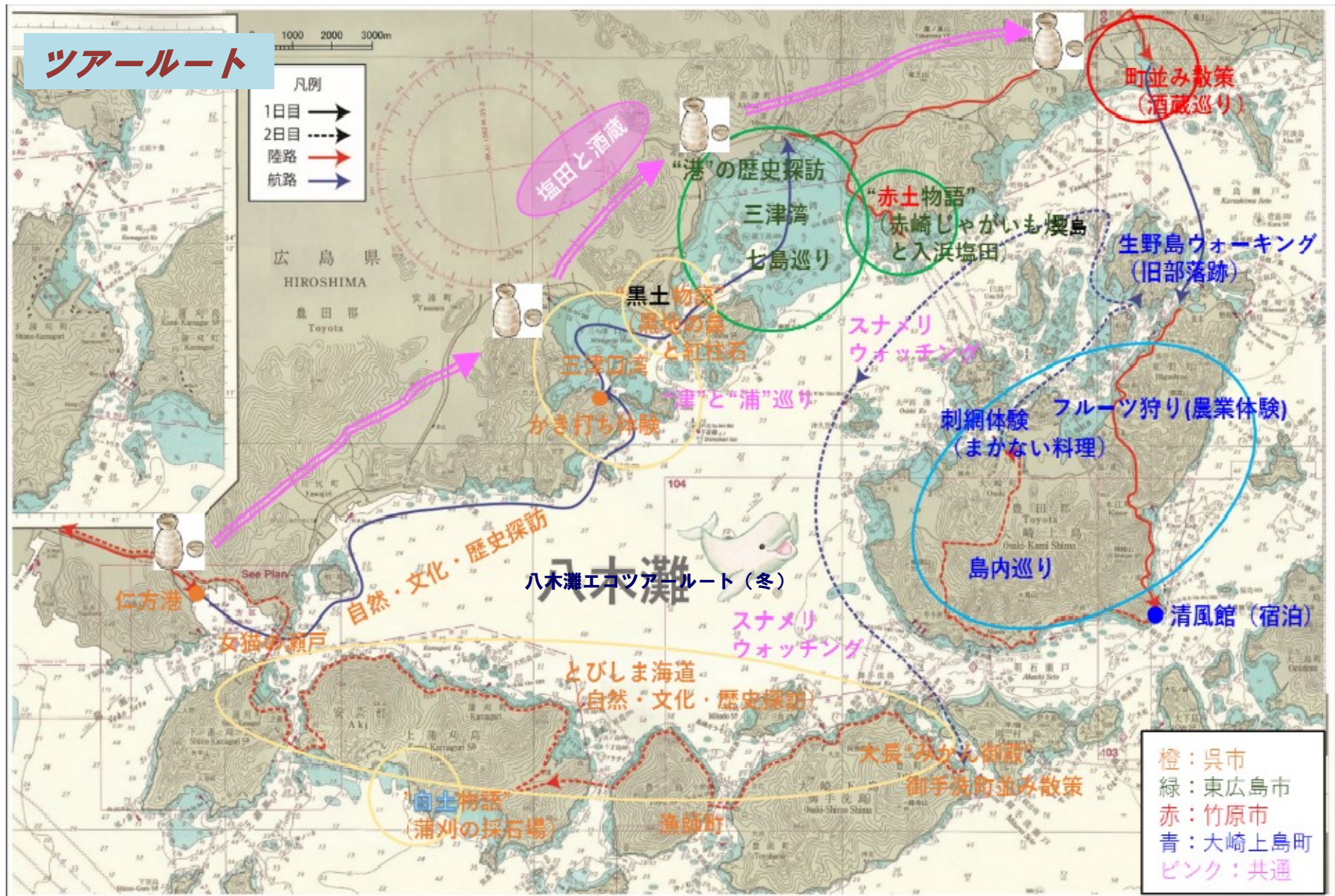
八木灘の潮流と渦潮、多様な生態系の存在



撮影 脇山 功

八木灘に形成される渦（直径1~2km）

観光庁「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」事業(R2年度)
スモール瀬戸内海・八木灘の“離島”を中心としたエコツアー
 (冬バージョン) 2021-2-5,6



観光庁「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」事業

スモール瀬戸内海・八木灘の“離島”を中心としたエコツアー（冬）

<スケジュール>

1日目 2/5(金)

- 09:00 広駅 集合・発(バス移動)
* “塩田”と“酒蔵”スタート
- 09:30 仁方港 発(船移動)
女猫の瀬戸 → 三津口湾
自然・文化・歴史探訪(ガイド:山田氏)
- 10:10 グリーンピアせとうち 着
カキ打ち体験(山根水産)
一昼食(グリーンピアせとうち)ー
- 12:00 グリーンピアせとうち 発
三津口湾 → 三津湾
“津”と“浦”巡り(ガイド:山田氏・原田氏)
黒土物語(ガイド:山田氏)
七島巡り(ガイド:原田氏)
- 13:00 安芸津港 着(バス移動)
安芸津 → 竹原
“港”の歴史探訪(ガイド:原田氏)
赤土物語(ガイド:二宮氏)
(赤崎じゃがいも畑と入浜塩田)
- 15:30 竹原町並み保存地区 着
町並み散策(ガイド:榎野氏)
酒蔵巡り(藤井酒造)
- 17:25 竹原港 発(フェリー)
- 17:50 大崎上島(垂水港) 着(清風館のバス)
- 18:20 清風館 着・宿泊

2日目 2/6(土)

- 09:00 清風館 発(清風館バス)
島内巡り(ガイド:角南氏)
オーガニックフルーツ狩り(秀ちゃん農園)
- 11:00 大西港 着
刺網体験(内浦漁協)
一昼食(まかない料理)ー
- 13:00 大西港 発(船移動)
生野島ウォーキング(旧部落跡)(ガイド:角南氏)
契島・八人礁物語(ガイド:角南氏)
スナメリウォッチング(ガイド:谷川氏)
- 15:00 御手洗港 着(バス移動)
とびしま海道(ガイド:上嶋理事長)
御手洗町並み散策～大長“みかん御殿”～
(ガイド:前田氏)
豊島漁師町散策～白土物語～蒲刈
- 16:30 広駅 着・解散

八木灘エコツアー



2021.2/5(金)・6(土)

スモール瀬戸内海・八木灘の“離島”
を中心としたエコツアー

出発 JP呉線広駅 食事代 3,000円 定員 15名

主催 (一社)瀬戸内海エコツーリズム協議会

協催 (一社)呉観光協会/大崎上島町観光協会
(一社)竹原市観光協会/安芸津町観光協会

※観光庁「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」事業の一環です

ツアー構成者

ツアー参加者： 12名

主催：

(一社)瀬戸内海エコツーリズム協議会

共催：

- ・ (一社) 呉観光協会／
安浦町まちづくり協議会(安浦観光協会)
- ・ (一社) 竹原市観光協会
- ・ 安芸津町観光協会 (東広島市)
- ・ 大崎上島町観光協会
- ・ (一社) せとうち観光推進機構

関係団体：

三球観光(株):石原季政 様

(有)ドルフィン企画:岡本壮弘 様

グリーンピアせとうち:高山智行 様

山根水産:山根周志 様

きのえ温泉ホテル清風館:角南正之 様

藤井酒造(株):藤井喜文 様

秀ちゃん農園:金原秀章 様

大崎内浦漁業協同組合:中村修司 様

①女猫の瀬戸 ～八木灘海域

- ・八木灘海域の海域景観
- ・八木灘の地質・地形
- ・生態系とカキ養殖生産



八木灘を巡るチャータ船

「ゆきひめ」19トン、54席
屋上オープンデッキ在り

丸谷港発～グリーンピア棧橋
～安芸津港

② 海域生産場の体験 カキ養殖の現状

- 八木灘のカキ生産現場
- カキ打ちの体験
- カキの恵、昼食・まかない



カキ料理
土手鍋
釜飯



③ 八木灘の “津” と “浦” 巡り

- 安浦と安芸津の地形の特性
浦、津の存在
三津口湾・三津湾
- 安芸津の七島めぐり

④ 地質：黒土物語

- 黒土→黒地見学



黒地の崖



⑤塩田の歴史と技術

- ・入浜式塩田と繁栄の歴史
- ・塩田跡地の現状
- ・安芸津民族資料館の見学

⑥軟水からの酒造（三浦仙三郎）

⑦赤土物語

- ・赤土からのレンガ製造
- ・赤崎でのジャガイモ作り



⑧赤土とジャガイモ (赤土物語の一環)

- レンガ材料の赤土が馬鈴薯に効果
- 冬の赤崎の丘は赤い土が露出
- ジャガイモの種の植付け準備中



⑨入浜式塩田跡の見学

- 入浜式塩田の海水取水口(石積)
国内でも貴重な遺跡
- 旧塩田跡地が赤土で覆われていた。
ジャガイモ畑に変わっていた。



⑩塩田による繁栄と街並みの歴史

- 竹原町並み保存地区で街並み散策
- 食文化や建築芸術の繁栄
- サステイナブルな保護

⑪酒造の歴史と文化

- 藤井酒造での酒蔵巡り



⑫きのえ温泉ホテル清風館



⑬秀ちゃん農園でレモン狩り（農業体験）



⑭大西港での刺網体験、水中ドローン撮影（海中）

- ・ 漁港漁場再生の実証実験の視察（大崎上島町事業）



⑭漁業協同組合： 漁師さん

- ・中村さんの「まかない料理」
- ・全て、島内で水揚げされた魚や野菜を使ったまかない弁当



鯛めし



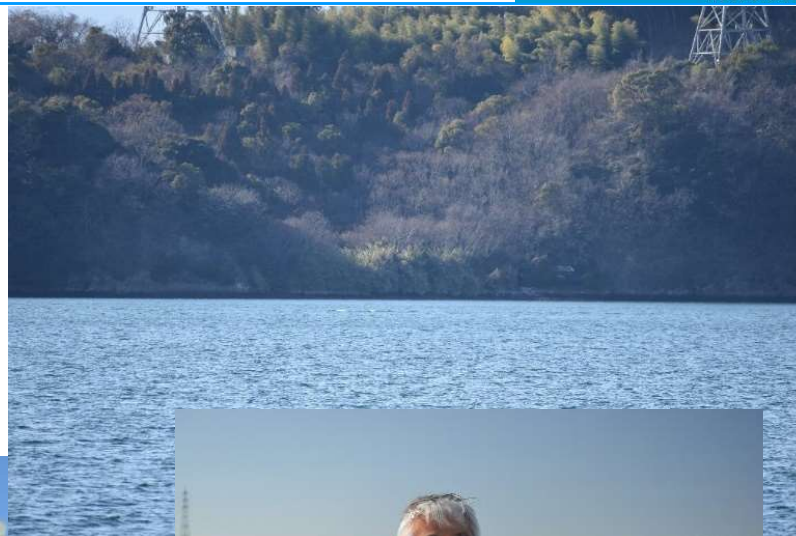
⑮生野島ウォーキング(旧部落跡)

- 古くからの集落から、残された民家の実態を体験
- 消えた文化、孤島の環境、荒れた田畑・・・



⑩ スナメリウォッチング

- 遠くに数頭のスナメリを発見! ?
- 海を熟視・海の香り、風、音
～五感で海を体感～



⑰大長“みかん御殿”(大崎下島)

- みかん生産で莫大な富を築いた大長の文化歴史とミカン栽培の科学



参加者の声

- ・ 日常では味わえない体験ができ、楽しかった。
- ・ 知らないことを知る喜びがあった。
- ・ 古き時代のことから、未来への再生の取り組みが分かった。
- ・ カキ打ち体験、レモン狩り、新鮮な体験が楽しかった。
- ・ 八木灘エコツアーの定期的な開催を切望する。

